

令和6年度 図書だより5月号

宇都宮市立陽東中学校図書館

朝の10分間を大事にしてみよう！

読解力につながる、質の高い読書しよう！

陽東中では、朝の8:15～25までの10分間、集中して本を読むことを習慣としています。1日のスタートを清々しい気持ちで迎えましょう。図書委員が定期的に入れ替えをする学級文庫も大いに活用してください。

また、図書委員を通じて生徒の皆さんから図書購入希望調査を提出してもらいました。この後、図書選定会議を通った、学校図書館にふさわしい本が購入されます。(注) 希望した図書全てが購入できるわけではありません。

先生も読書に親しみます。



全学年、国語の時間に本の紹介や『分類学』、『調べ学習のすすめ方(2年生対象)』について学びました。読書習慣をつけることによって、皆さんの感性が磨かれたり、思考力がついたり、様々な学習の読解力にもつながります。また、学年に合わせた国語教科書図書などを参考に、授業や図書で紹介された本も積極的に読んでみましょう。今年度は一人ひとり読書目標を決めました！



子供の読書キャンペーン

～きみに贈りたい1冊～

「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」

文部科学省では、子供の読書活動を推進するため、「子供の学び応援サイト」に特設ページ「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」を設けました。著名人によるおすすめの本とメッセージや読書関係団体の取組等を紹介しています。ぜひご覧ください。

国語の時間に一斉で参加した『学校図書館』クラスルームにはみなさんアクセスしているでしょうか。随時様々なお知らせを更新しています。

新着図書案内や図書館情報が満載！



ブックトークで紹介した本

- ①…1年生
- ②…2年生
- ③…3年生



『成瀬は信じた道をいく』宮島 未奈／著(新潮社)

滋賀県の大津市が舞台の青春物語…だがこの成瀬、想像以上に変わり者！…しかし、他人の目を気にすることなく、マイペースな成瀬は、知らぬ間に多くの人に影響を与えていく。今年の「本屋大賞」で大賞を受賞した1作目『成瀬は天下を取りに行く』の続編。朝読に短時間で読める5分後シリーズや星新一さんのショートショートストーリーもおすすめ。



『君たちはどう生きるか』吉野 源三郎／著(マガジンハウス)

(アカデミー賞受賞)宮崎駿監督による同名映画が発表され、話題となった本。中学2年生の「コペル君」という少年が、身近な存在であるおじさんと共に、「人間はどう生きていけばよいのか」を考える。実は80年以上も前に吉野源三郎さんによって書かれた本。



『ナカスイ！海なし県の水産高校』村崎 なぎこ／著(祥伝社)

海なし県の我が栃木県にある、とある水産高校をモデルに描かれた物語。なんでも平均的な宇都宮出身 鈴木さくらが、夢の青春を思い描いて入学した通称“ナカスイ”！…そんな生活が、入学早々大ピンチ！栃木県出身の村崎なぎこさんが贈る、続編も出版された話題の感動青春ストーリー。この先高校へ進学する皆さんにぜひ読んでほしい！



去年、宇都宮学で大谷石を学んだ3年生は、宇都宮市大谷を舞台としたタイムスリップストーリー『百年厨房』も併せてどうぞ。

各学年のクラスルームでも授業に関連した内容を発信していきます。